

なな 斜め	斜的	もうちょっと	再…一些（一點）	まっすぐ	筆直
みみ 耳	耳朵	はな 鼻	鼻子	くち 口	嘴巴

福笑いは何？

福笑い（ふくわらい）は、正月に遊ばれる日本の伝統的な遊びである。また転じて「変な顔」のことを指す言葉としても使われる。阿亀（おかめ）や阿多福（おたふく）などの面の輪郭を描いた紙の上に、目、口、鼻などの部品を散らし、目隠しをした者がそれを適当な位置に置いていく。並べる者が目隠しをしているため、出来上がった顔は部品の配置が乱れており滑稽な顔立ちになっている。それを見て笑い楽しむものである。

よりおかしい顔を作った者、あるいはより正しいふつうの顔を作った者を勝者とするなどして勝敗を決する。正月の遊びとして定着したのは明治頃とされているが、起源ははっきりしない。

「福笑」是一種新年時玩的傳統遊戲，也可換個說法就是指成是「奇怪的臉」。

把阿龜或＊阿多福等的臉的輪廓畫在紙上，然後把眼睛、嘴巴、鼻子等五官零件分散，然後把擺放者的眼睛矇住，在請擺放者把五官擺到紙上臉的輪廓裡適當的位置。由於擺放者的眼睛被矇住，所以完成後的臉將會很凌亂滑稽，所以會因此引起哈哈大笑。

也可以用來比賽，完成後相比，五官擺放較端正者獲勝。

沒有明確的起源，但是自明治左右開始，固定會在新年玩的遊戲。

＊阿多福：是一種從很久以前就存在的日本臉（面具）。特徵是圓臉、又圓又低的鼻子、小頭、垂髮、豐頰、高顴骨的女性日本面具。